日本商品先物取引協会 会 長 殿

住 所 商号又は名称 代表者名

印

会員代表者に関する(変更)届出書

貴協会定款第 12 条の規定に基づき、弊社の会員代表者を下記のとおり (届出・変更)いたします。

記

	役職名	氏 名
ふりがな		
新		
旧		
	変更年月日	令和 年 月 日

- (注) 1. 役職名は略さず、正式な役職名を記入して下さい。
 - 2. 変更の場合には、変更年月日を記入して下さい。

【添付書類】会員代表者となる者の履歴書又は職務経歴書

 受理年月日
 令和
 年
 月
 日

 受理番号

令和 年 月 日

日本商品先物取引協会

会 長

殿

住 所

商号又は名称

代表者名

印

入 会 申 込 書

日本商品先物取引協会への入会申し込みをいたします。

		受理年月日	令和 年	三 月 日
		受理番号		
		<u> </u>	<u> </u>	月 日
日本商品先物取引協	会			
会 長	殿			
	住 所			
	商号又は名称			
	代表者名			印
	脱退届	出書		
下記の事由によ	り、 <u>令和 年</u>	5 月 [<u>∃</u> 付をもって	
貴協会を脱退いた	したく、定款第 18	条第2項の規定	定に基づき届	出
いたします。				
(脱退事由)				

別 新

会員の自社受付に係る苦情の状況報告書[令和 年度第 四半期分]

会員名	担当者名	電話	メール

華																					
処理日																					
処理概要																					
申出內容(縣闕)																					
手数料額																					
損益金額																					
取引終了日	(田族代)																				
母	I ⊕	₹	₹	₹	₹	₹	₹	₹	ł	₹	₹	?	₹	1	₹	1	₹	₹	?	?	₹
4輯 左雄	(建玉日)																				
取引の種類																					
申出先																					
発生日 (母付日)	ì																				
番号		1	2	3	4	5	9	7	80	6	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20

外国商品市場取引に係る業務報告の実施要領

(1) 報告様式

<u>令和</u>●年度第●四半期(▲月~▲月)

(1)委託等取引報告

委託等取引等口座数	口座
委託等取引証拠金等残高	千円

(単位:枚)

					V 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
 取引所名(アルファベット順)	上場商品分類	主罗古 人 弘	建玉残高				
取引別名(アルファベット順)	工场的的方规	売買高合計	売付	買付	合計		

(2)媒介取引報告

媒介取引口座数		口座
		(単位:枚)
取引所名(アルファベット順)	上場商品分類	売買高合計

取引履歴の開示に関する請求書

請求年月日	令和	年	月	日			管理 No.	
ふりがな 顧 客 名					ļ	印	生年月日	性別
ふりがな 現 住 所							<u>電話</u> ファックス	
開示資料	商品	゙゙゙゙゙゚ヺ゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙゙゙゙゚゚゙゙゙ヺ゚゚゙゙゙゙゙゙	ティブ	取引勘定	ご元帳			
開示請求の理由又は目的:								
開 示 方 法 (該当する ものに○)	(() ① []) ② =) ③						

- ・ ※印の③には、各社が可能な開示方法を記入する。
- ・ 開示資料のコピーの郵送を求められた場合には、送付方法及び送付先の記載を求めることができる。

〔代理人が顧客から委任されて請求する場合には以下も記入して下さい。〕

ふ り が な 代理人氏名	印	生年月日	性別	本人との関係
ふ り が な 代理人の 現住所			電話	

監査員証

(写 真)

監査員

0 0 0 0

上記の者は、本協会の監査員であることを 証明する。

 令和
 年
 月
 日

 日本商品先物取引協会

 会
 長

(B 8)

印

(裏 面)

監査規則 (抄)

(監査員の義務)

- 第6条 監査員は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。
 - (1) 監査に当たっては、常に穏健、冷静な態度を持し、品位と信用を保持するよう努めること。
 - (2) 監査は、すべて事実に基づいて公正かつ能率的に行うよう努めること。
 - (3) 有価物その他重要物件の現物監査に当たっては、保管の責任者を立ち合わせて、特に適確迅速に行うとともに紛失等の事故がないよう留意すること。
 - (4) 事実の認定、処理の判断及び意見の表明を行うに当たっては、常に公正であるよう努めること。
 - (5) 職務上知り得た事項を、正当な事由なく他に漏らさないこと。

(監査員証の提示)

第7条 監査員は、実地監査の着手に当たり、会員に別に定める様式による監査員証を提示するものとする。

様式第1号

NO. ROO-1-O

事故確認申請書

令和 年 月 日

農林水產大臣 殿経済産業大臣 殿

商品先物取引業者名所 在 地代 表 者 名印

下記について、商品先物取引法第214条の3第3項ただし書の規定に基づき、事故の確認を得たいので申請いたします。

記

1.	事故の発生した本店、支店その他の営業所又は事務所の名称及び所在地
2.	事故となる行為に関係した代表者等の氏名又は部署の名称
3.	顧客の氏名及び住所(法人にあっては、所在地、名称、代表者の氏名)
4.	補てんに係る顧客の損失が事故に起因するものである理由(事故原因)
5.	事故の概要等
>	← 4.5.は別紙のとおり。
6.	提供しようとする財産上の利益の額
	円

申請がありましたので進達します。

令和 年 月 日

日本商品先物取引協会 会 長

商品先物取引法第214条の3第3項ただし書に規定する事故と確認する。

令和 年 月 日

農林水產大臣

経済産業大臣

担当者: 部 課
TEL(- -)
メールアドレス

商品取引事故の内容

(事故確認申請)

NO. ROO-1-000

商品先物取引業者名:

1.	事故に関係した事業所の名称及び所在地
2.	事故となる行為に関係した役職員その他事故となる行為に関係した者の氏名、所属及び役職の名称
3.	顧客の氏名(性別、年齢、職業)及び住所(法人にあっては、所在地、名称、代表者の氏名)
4.	補てんに係る顧客の損失が事故に起因するものである理由(事故原因)
	(1) 委託者等の注文内容について確認しないで、当該委託者等の計算による商品デリバティブ取引を行ったこと
	(2) 取引の条件及び商品市場における相場等に係る変動について顧客を誤認させるような勧誘をしたこと
	(3) 委託者等の注文の執行において、過失により事務処理を誤ったこと
	(4) 電子情報処理組織の異常により、委託者等の注文の執行を誤ったこと
	(5) その他法令に違反する行為を行ったこと
	(違反行為の内容)
5.	事故の概要等
	取引の概要
	・取引商品名:
	・取引期間: 平成・令和 年 月 日 ~ 平成・令和 年 月 日
	・実損益額(うち手数料): 円(円)
	事故処理の経緯
	・発生年月日: <u>平成・令和 年 月 日</u>
	・申出金額:・解決方法:
	・ 発見の経緯及び事故の概要(請求の理由等を含む。)
(0)	元元の性性及び事故の減安(明小の全山寺を占む。)
(4)	和解内容等
	・提供した財産上の利益の額: 円
	(特記事項) 特に記載すべき事項がある場合に記載すること。
,	
(5)	当事者(役職員等)の処分等(再発防止策、社内処分等を含む。)
(C)	(A)
(6)	添付資料 □ 繭皮が確認中誌書の内容について確認したことを記せる書面
	□ 顧客が確認申請書の内容について確認したことを証する書面 □ 顧客カード □ 社内事故処理簿
	□ 法定帳簿等(具体的書類名)
	□ その他資料 ())
	- Collective /

商品先物取引法施行規則第 103 条の 3 第 3 項関係 商品取引事故の確認申請等に関する規則第 6 条第 1 項関係

No.

令和 年 月 日

農林水產大臣殿経済産業大臣殿

商品先物取引業者名 所 在 地 代表者名 印

商品先物取引法施行規則第103条の3第3項に基づく報告書

商品先物取引法施行規則第 103 条の 3 第 3 項の規定に基づき、下記に掲げる<u>令和 年 月</u>の商 品取引事故(主務大臣への報告分)について別添のとおり報告いたします。

記

No.	解決年月日	顧客名	解決方法	和解金額	備考
令和	年 月分		1		· 『 課
令和	年度累計			TEL (-	
	令和	令和 年 月分	令和 年 月分 件	令和 年 月分 件	令和 年 月分 件 担当者: 音

メールアドレス

商品先物取引業者名:

1. 事故に関係した事業所の名称及び所在地
2. 事故となる行為に関係した役職員その他事故となる行為に関係した者の氏名、所属及び役職の名称
3. 顧客の氏名(性別、年齢、職業)及び住所(法人にあっては、所在地、名称、代表者の氏名)
4. 補てんに係る顧客の損失が事故に起因するものである理由(事故原因)
(1) 委託者等の注文内容について確認しないで、当該委託者等の計算による商品デリバティブ取引を行ったこと
(2) 取引の条件及び商品市場における相場等に係る変動について顧客を誤認させるような勧誘をしたこと
(3) 委託者等の注文の執行において、過失により事務処理を誤ったこと
(4) 電子情報処理組織の異常により、委託者等の注文の執行を誤ったこと
(5) その他法令に違反する行為を行ったこと 違反行為の内容)
5. 事故の概要等
(1) 取引の概要
•取引商品名: •取引期間,亚战,会和
・取引期間: <u>平成・令和 年 月 日</u> ~ <u>平成・令和 年 月 日</u> ・実損益額(うち手数料): 円(円)
(2) 事故処理の経緯
・発生年月日:平成・令和 年 月 日
・申出金額:
・解決年月日: <u>令和 年 月 日</u>
•解決方法:
(3) 発見の経緯及び事故の概要(請求の理由等を含む。)
(4) 和解内容等
・提供した財産上の利益の額: 円
(特記事項) 特に記載すべき事項がある場合に記載すること。
(5) 当事者(役職員等)の処分等(再発防止策、社内処分等を含む。)
(6) 添付資料
□ 和解契約書 □ 領収書 □ 法定帳簿等(具体的書類名)
□ 事故に該当することを弁護士又は司法書士が調査し、確認したことを証する書面
□ 紛争処理機関等で解決したことを証する書面
□ その他資料(

No.

令和 年 月 日

日本商品先物取引協会会長 殿

商品先物取引業者名 所 在 地 代表者名 印

商品取引事故の確認申請等に関する規則第7条に基づく報告書

商品取引事故の確認申請等に関する規則第7条の規定に基づき、下記に掲げる令和年月の 商品取引事故(日商協への報告分)について別添のとおり報告いたします。

記

	No.	解決年月日	顧客名	解決方法	和解金額	備考
5						
10						
15						
	令和	年 月分	<u>件</u>	•	担当者:	部 課
	令和	年度累計			TEL ()

メールアドレス

NO. ROO-3-OOO

商品先物取引業者名:

1.	事故に関係した事業所の名称及び所在地
2.	事故となる行為に関係した役職員その他事故となる行為に関係した者の氏名、所属及び役職の名称
3.	顧客の氏名(性別、年齢、職業)及び住所(法人にあっては、所在地、名称、代表者の氏名)
4.	補てんに係る顧客の損失が事故に起因するものである理由(事故原因)
	(1) 委託者等の注文内容について確認しないで、当該委託者等の計算による商品デリバティブ取引を行ったこと
	(2) 取引の条件及び商品市場における相場等に係る変動について顧客を誤認させるような勧誘をしたこと
	(3) 委託者等の注文の執行において、過失により事務処理を誤ったこと
	(4) 電子情報処理組織の異常により、委託者等の注文の執行を誤ったこと
	/ 違反行為の内容
)
5.	事故の概要等
	取引の概要
	・取引商品名:
	・取引期間:平成・令和 年 月 日 ~ 平成・令和 年 月 日
	・実損益額(うち手数料): 円(円)
	事故処理の経緯
	・発生年月日: 平成・令和 年 月 日
	・申出金額: 円
	・解決年月日:令和 年 月 日
	・解決方法:
(3)	発見の経緯及び事故の概要(請求の理由等を含む。)
	和解内容等
	・提供した財産上の利益の額: 円
	(特記事項) 特に記載すべき事項がある場合に記載すること。
(5)	当事者(役職員等)の処分等(再発防止策、社内処分等を含む。)
(6)	添付資料
	□ 和解契約書 □ 領収書 □ 法定帳簿等(具体的書類名)
	□ 事故に該当することを弁護士又は司法書士が調査し、確認したことを証する書面
	□ 紛争処理機関等で解決したことを証する書面
	□ その他資料 ()
1	

様式第1号 (仲介業) NO. ROO-1-O

事故確認申請書

令和 年 月 日

農林水產大臣殿 経済産業大臣 殿

> 商品先物取引業者名 所 在 地 代表者名 印

下記について、商品先物取引法第240条の17において準用する第214条の3第3項ただ し書の規定に基づき、事故の確認を得たいので申請いたします。

1.	事故の発生した本店、支店その他の営業所又は事務所の名称及び所在地
2.	事故となる行為に関係した商品先物取引仲介業者の氏名又は商号若しくは名称及び代表者等
	の氏名又は部署の名称
3.	顧客の氏名及び住所(法人にあっては、所在地、名称、代表者の氏名)
4.	補てんに係る顧客の損失が事故に起因するものである理由(事故原因)
5.	事故の概要等
>	※ 4. 5. は別紙のとおり。
6.	提供しようとする財産上の利益の額
	円

申請がありましたので進達します。

令和 年 月 日

日本商品先物取引協会 会 長

商品先物取引法第214条の3第3項ただし書に規定する事故と確認する。

令和 年 月 日

農林水產大臣

経済産業大臣

担当者: 部) TEL (メールアドレス

商品取引事故の内容

(事故確認申請)

NO. ROO-1-000

商品先物取引業者名:

1.	事故に関係した事業所の名称及び所在地	
2.	事故となる行為に関係した役職員その他事故となる行為に関係した者の氏名、所属及び役職の名称	
3.	顧客の氏名(性別、年齢、職業)及び住所(法人にあっては、所在地、名称、代表者の氏名)	
4.	補てんに係る顧客の損失が事故に起因するものである理由(事故原因)	
	(1) 委託者等の注文内容について確認しないで、当該委託者等の計算による商品デリバティブ取引の媒介行ったこと	を
	(2) 取引の条件及び商品市場における相場等に係る変動について顧客を誤認させるような勧誘をしたこと	
	(3) 委託者等の注文の媒介において、過失により事務処理を誤ったこと	
	(4) 電子情報処理組織の異常により、委託者等の注文の媒介を誤ったこと	
	(5) その他法令に違反する行為を行ったこと 違反行為の内容)	
5.	事故の概要等	
(1)	取引の概要	
	•取引商品名:	
	・取引期間: 平成・令和 年 月 日 ~ 平成・令和 年 月 日	
	・実損益額(うち手数料): 円(円)	
	事故処理の経緯	
	・発生年月日: <u>平成・令和 年 月 日</u> ・申出金額: 円	
	・解決方法:	
	発見の経緯及び事故の概要(請求の理由等を含む。)	
(4)	和解内容等	
٠-/	・提供した財産上の利益の額: 円	
	(特記事項) 特に記載すべき事項がある場合に記載すること。	
(5)	当事者(役職員等)の処分等(再発防止策、社内処分等を含む。)	
(6)	ver 7 L Merula	
(6)	添付資料 ロボボル カロネス・ロング カフト・スト・スト・スト・スト・スト・スト・スト・スト・スト・スト・スト・スト・スト	
	□ 顧客が確認申請書の内容について確認したことを証する書面 □ 顧客が確認申請書の内容について確認したことを証する書面	
	□ 顧客カード □ 社内事故処理簿□ 法定帳簿等(具体的書類名	
	□ 伝 に 版 神 寺 (具 体 的 青 類 名	

様式第2号 (仲介業)

No.

商品先物取引法施行規則第103条の3第3項、第126条の20第3項関係 商品取引事故の確認申請等に関する規則第6条第1項関係

令和 年 月 日

農林水產大臣殿経済産業大臣殿

商品先物取引業者名 所 在 地 代表者名 印

商品先物取引法施行規則第103条の3第3項又は第126条の20第3項に基づく報告書

商品先物取引法施行規則第 103 条の 3 第 3 項又は第 126 条の 20 第 3 項の規定に基づき、下記に 掲げる<u>令和 年 月</u>の商品取引事故(主務大臣への報告分)について別添のとおり報告いたしま す。

記

	No.	解決年月日	顧客名	解決方法	和解金額	備考
5						
10						
15						_
		年 日八	lH•		TH 7/1 +4. +	

令和 年 月分 件 令和 年度累計 件

担当者: 部 課
TEL(- -)
メールアドレス

(仲介業)

商品取引事故の内容

(主務大臣への事後報告)

NO. ROO-2-000

商品先物取引業者名:

1.	事故に関係した事業所の名称及び所在地
2.	事故となる行為に関係した役職員その他事故となる行為に関係した者の氏名、所属及び役職の名称
3.	顧客の氏名(性別、年齢、職業)及び住所(法人にあっては、所在地、名称、代表者の氏名)
4.	補てんに係る顧客の損失が事故に起因するものである理由(事故原因)
	(1) 委託者等の注文内容について確認しないで、当該委託者等の計算による商品デリバティブ取引の媒介を行ったこと
	(2) 取引の条件及び商品市場における相場等に係る変動について顧客を誤認させるような勧誘をしたこと
	(3) 委託者等の注文の媒介において、過失により事務処理を誤ったこと
	(4) 電子情報処理組織の異常により、委託者等の注文の媒介を誤ったこと
	(5) その他法令に違反する行為を行ったこと
	(違反行為の内容)
5	事故の概要等
	取引の概要
	·取引商品名:
	・取引期間: 平成・令和 年 月 日 ~ 平成・令和 年 月 日
	・実損益額(うち手数料): 円(円)
(2)	事故処理の経緯
	・発生年月日: 平成・令和 年 月 日
	• 申出金額: 円
	·解决年月日: <u>令和 年 月 日</u>
	•解決方法:
(3)	発見の経緯及び事故の概要(請求の理由等を含む。)
(4)	和解内容等
	・提供した財産上の利益の額: 円
	(特記事項) 特に記載すべき事項がある場合に記載すること。
(5)	当事者(役職員等)の処分等(再発防止策、社内処分等を含む。)
(6)	添付資料
	□ 和解契約書 □ 領収書 □ 法定帳簿等(具体的書類名)) · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	□ 事故に該当することを弁護士又は司法書士が調査し、確認したことを証する書面 □ いる furnification なんだい ないまた こしょ またれます
	□ 紛争処理機関等で解決したことを証する書面 □ この(M)次(*) (
	□ その他資料()

No.

令和 年 月 日

日本商品先物取引協会会長 殿

商品先物取引業者名 所 在 地 代表者名 印

商品取引事故の確認申請等に関する規則第7条に基づく報告書

商品取引事故の確認申請等に関する規則第7条の規定に基づき、下記に掲げる令和 年 月の商品取引事故(日商協への報告分)について別添のとおり報告いたします。

記

	No.	解決年月日	顧客名	解決方法	和解金額	備考
5						
10						
15						
L	令和	年 月分	<u>件</u>	ı		· 課
	令和	年度累計	<u></u> 件		TEL (-	`

メールアドレス

商品取引事故の内容

(日商協への事後報告)

NO. ROO-3-OOO

商品先物取引業者名:

1.	事故に関係した事業所の名称及び所在地
2.	事故となる行為に関係した役職員その他事故となる行為に関係した者の氏名、所属及び役職の名称
3.	顧客の氏名(性別、年齢、職業)及び住所(法人にあっては、所在地、名称、代表者の氏名)
4.	補てんに係る顧客の損失が事故に起因するものである理由(事故原因)
	(1) 委託者等の注文内容について確認しないで、当該委託者等の計算による商品デリバティブ取引の媒介を行ったこと
	(2) 取引の条件及び商品市場における相場等に係る変動について顧客を誤認させるような勧誘をしたこと
	(3) 委託者等の注文の媒介において、過失により事務処理を誤ったこと
	(4) 電子情報処理組織の異常により、委託者等の注文の媒介を誤ったこと
	(5) その他法令に違反する行為を行ったこと 違反行為の内容)
5.	事故の概要等
(1)	
	・取引商品名:
	・取引期間: <u>平成・令和 年 月 日</u> ~ <u>平成・令和 年 月 日</u> ・実損益額(うち手数料): 円(円)
	・天頂血硬(アウナダイグ)。 ロー・ロー・ログ ログ ログ ログ ログ エー・エー・エー・ログ エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エ
	・発生年月日: 平成・令和 年 月 日
	・申出金額: 円
	• 解決年月日: <u>令和 年 月 日</u>
	解決方法:
(3)	発見の経緯及び事故の概要(請求の理由等を含む。)
(4)	和解内容等
	・提供した財産上の利益の額: 円 (特記事項) 特に記載すべき事項がある場合に記載すること。
	(NICT X) NICECT XX WWW CT XX WWW CT CO
(5)	当事者(役職員等)の処分等(再発防止策、社内処分等を含む。)
(6)	 添付資料 □ 和解契約書 □ 領収書 □ 法定帳簿等(具体的書類名) □ 事故に該当することを弁護士又は司法書士が調査し、確認したことを証する書面 □ 紛争処理機関等で解決したことを証する書面 □ その他資料 ()

日本商品先物取引協会 御 中

 住
 所

 会員名
 日

 会員代表者
 印

 (商品先物取引仲介業者名
)

役員使用人採用予定者に係る照会書

今般、下記の者を採用したいので、「会員等の役員使用人に関する規則」第3条第1項に基づき、 以下の事項について該当の有無を照会します。

(太枠のみ記入のこと。)

ふりがな		男	· 女	≪回答日前5年間≫
			_	指導の該当 【 有 ・ 無 】
氏 名				≪回答日前5年間≫
				勧告の該当 【 有 ・ 無 】
生年月日	昭年	月	В	処分の該当 【 有 ・ 無 】
工	平)1	Н	≪回答日前5年間≫
前(現	.) 勤務先名			・登録の取り消し
				・2年以内の登録外務員の職務の停止
				・二級不都合行為者としての取扱いの決定
K H Z A F	F	н		・外務員の職務禁止措置に係る決定
採用予定日	年	月	日	≪無期限≫
退社日 (予定日)	年	月	日	・一級不都合行為者としての取扱いの決定
		_		
ふりがな		男	· 女	≪回答日前5年間≫
ふりがな		男	· 女	《回答日前5年間》 指導の該当 【 有 · 無 】
ふりがな氏 名		男	· 女	
		男	・女	指導の該当 【 有 ・ 無 】
氏名	昭年			指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前5年間》
	昭平年	男月	・ 女 日	指導の該当 【 有 · 無 】 ≪回答日前 5 年間 ≫ 勧告の該当 【 有 · 無 】
氏名	平			指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間》 勧告の該当 【 有 · 無 】 処分の該当 【 有 · 無 】
氏 名 生 年 月 日	平			指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間》 勧告の該当 【 有 · 無 】 処分の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間》
氏 名 生 年 月 日	平			指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間 ≫ 勧告の該当 【 有 · 無 】 処分の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間 ≫ ・登録の取り消し
氏 名 生 年 月 日 前 (現	平 年	月	Ħ	指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間》 勧告の該当 【 有 · 無 】 処分の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間》 ・登録の取り消し ・2 年以内の登録外務員の職務の停止
氏 名 生 年 月 日	平			指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間 ≫ 勧告の該当 【 有 · 無 】 処分の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間 ≫ ・登録の取り消し ・2 年以内の登録外務員の職務の停止 ・二級不都合行為者としての取扱いの決定
氏 名 生 年 月 日 前 (現	平 年	月	Ħ	指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前5年間》 勧告の該当 【 有 · 無 】 処分の該当 【 有 · 無 】 《回答日前5年間》 ・登録の取り消し ・2年以内の登録外務員の職務の停止 ・二級不都合行為者としての取扱いの決定 ・外務員の職務禁止措置に係る決定

入すること。	
	本件に関する連絡先
日本商品先物取引協会	担当部署:
受領印	担当者:
<u> </u>	

殿

日本商品先物取引協会 印

役員使用人採用予定者に係る照会書への回答書

貴社より照会のありました事項について、「会員等の役員使用人に関する規則」第3条第2項に 基づき、下記のとおり回答します。

(太枠のみ記入のこと。)

ふりがな		男	· 女	《回答日前5年間》
				指導の該当 【 有 ・ 無 】
氏 名				≪回答日前5年間≫
				勧告の該当 【 有 ・ 無 】
生年月日	昭年	月	日	処分の該当 【 有 ・ 無 】
	平			≪回答日前5年間≫
前(瑪	l) 勤務先名			・登録の取り消し
				・2 年以内の登録外務員の職務の停止
				・二級不都合行為者としての取扱いの決定
 採用予定日	年	月	В	・外務員の職務禁止措置に係る決定
	+		Н	≪無期限≫
退社日 (予定日)	年	月	日	・一級不都合行為者としての取扱いの決定
	I	-	,	
ふりがな		男	· 女	≪回答日前5年間≫
		男	· 女	指導の該当 【 有 ・ 無 】
ふりがな氏 名		男	· 女	指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前5年間》
		男	・女	指導の該当 【 有 ・ 無 】
氏 名	昭年			指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前5年間》
	昭 平 平	男月	• 女 目	指導の該当 【 有 · 無 】 ≪回答日前5年間≫ 勧告の該当 【 有 · 無 】
氏 名 生 年 月 日	年			指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前5年間》 勧告の該当 【 有 · 無 】 処分の該当 【 有 · 無 】
氏 名 生 年 月 日	平			指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間》 勧告の該当 【 有 · 無 】 処分の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間》
氏 名 生 年 月 日	平			指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前5年間≫ 勧告の該当 【 有 · 無 】 処分の該当 【 有 · 無 】 《回答日前5年間≫ ・登録の取り消し
氏 名 生 年 月 日 前 (玛	年 平	月	日	指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間 ≫ 勧告の該当 【 有 · 無 】 処分の該当 【 有 · 無 】 《回答日前 5 年間 ≫ ·登録の取り消し · 2 年以内の登録外務員の職務の停止
氏 名 生 年 月 日	平			指導の該当 【 有 · 無 】 《回答日前5年間》 勧告の該当 【 有 · 無 】 処分の該当 【 有 · 無 】 《回答日前5年間》 ・登録の取り消し ・2年以内の登録外務員の職務の停止 ・二級不都合行為者としての取扱いの決定

(注) 指導等の該当が「有」の場合、指導等の内容等は別添書面にてお知らせします。

		7	
日本商品先物	取引協会		
受 領	印		

「認定講習認定申請書」(様式1)

令和 年 月 日

日本商品先物取引協会会 長 殿

申請者名	印
代表者名	

○○の講習を「日商協外務員専門性向上認定要領」に規定する「認定講習」として認定されたく、申請します。

「認定試験認定申請書」(様式2)

令和 年 月 日

日本商品先物取引協会会長

申請者名	印
代表者名	

○○の試験を「日商協外務員専門性向上認定要領」に規定する「認定試験」として認定されたく、申請します。

「認定講習審査結果通知書」(様式3)

令和 年 月 日

日本商品先物取引協会 会 長

申請者名		
代表者名		

○○より申請があった講習を審査した結果、「認定講習」として認定することとしたので、 この旨通知致します。

この後は、「日商協外務員専門性向上認定要領」の5に従い、所要の措置を講ずることとされたい。

「認定試験審査結果通知書」(様式4)

令和 年 月 日

日本商品先物取引協会 会 長

申請者名		
代表者名		

○○より申請があった試験を審査した結果、「認定試験」として認定することとしたので、 この旨通知致します。

この後は、「日商協外務員専門性向上認定要領」の5に従い、所要の措置を講ずることとされたい。

日本商品先物取引協会 御中

会 員 名 会員代表者 印

違反等行為に係る届出書

(ふりがな)氏 名	性別	生年月	目	外務員登録番号
(男・女	年 月	Ħ	
現住所 (現在連絡の取れる場所)	•			
₹				
		(TEL	_	-)
違反等行為の該当条項				
74. F 167 (- 7. 4. 4. 101) 327				
違反等行為の概要				

(注)役員使用人等に対する指導、勧告、処分に関する規則第8条第2項又は第22条第2項に基づき、 本会に対して経過報告を行わなければならない。

本件に関する連絡先

担当部署:

担当者 :

連絡先(TEL):

日本商品先物取引協会 御中

会 員 名 会員代表者

印

違反等行為に係る届出書に関する顛末報告書

(ふり	がな)	WF DII	性別 生年月日			外務員登録番号		
氏	名	1生別	生 牛	月 日		外份貝登琳崔	主万	
()							
		男・女	年	月	日			
現住所(現在連絡の	の取れる場所)							
₹								
			(T	ΕL		_)	
社内処分の状況	処分済み・その)他						
【社内処分の内容】	1							
違反等行為に関する	る顛末報告							

- (注1) 【社内処分の内容】には、社内処分の状況を詳細に記載すること。社内処分を行わなかったときは、その理由を記載すること。
- (注2) 役員使用人等に対する指導、勧告、処分に関する規則第9条第3項又は第23条第3項に基づき、 会員が顛末報告書を本会に提出したときは、当該役員使用人等に対しその旨を書面により通 知しなければならない。
- (注3) 違反等行為の内容が商品先物取引業の信用を著しく失墜させるものであるときは、その旨 及び理由を付記すること。
- (注4) 法令違反発生の場合には、関係証拠書類を添付すること。

本件に関する連絡先

担当部署:

担当者 :

連絡先(TEL):

紛争仲介の申出書

\exists	本商品先物取引	協会	御中
\vdash	/TYTE110100000000000000000000000000000000		1141

下記の紛争について、紛争仲介をお願いいたします。

なお、貴協会に紛争仲介をお願いするについては、紛争処理規程等関係規則に従い、信義を 重んじ、誠実に紛争の解決に努力いたします。

記

- 2. 申出人

(1)氏名又は商号等 (代表者名)	(フリカ゛ナ)			印	年 齢	歳
(2) 職 業						
(3) 住所又は所在地	₸					
(.) . No. () . ()	Tel ()	_		[自宅〕
(4) 連絡先	Tel ()	_		[)

3. 紛争の相手方 *紛争の相手方が商品先物取引仲介業者にあっては、会員である所属商品先物取引業者 の商号等(代表者)及び住所又は所在地を点線下に記載すること。

(1)	氏名又は商号等 (代表者名)	(フリカ゛ナ)
(2)	住所又は所在地	
(3)	連絡先	

. 申占	出の趣旨(金額及び理由を具体的には	お書きください)
(1)	金銭的な解決	円
(2)	上記金額の根拠、理由	
	紙〔A4サイン	しく記入ください。下欄に書ききれない場合は、 ズ〕に記入のうえ、ご提出ください) I(いつ、勧誘・取引・決済のどの段階で、どうレ
	た点が問題となっているのか) お書き	

(2) これまでの話合いの状況

(協会への申出前に相手方にクレームをつけたことがあれば記入)

年	月	日	会員等商号等、相手の氏名及び役職	内容
			(フリカ゛ナ)	
			(フリカ゛ナ)	
			(フリカ゛ナ)	
			こついての主張の対立点(_ る点はどこかを具体的にお	上記(2)の当事者双方の話し合いなどで、相手方。 書き下さい)

6. 取引の状況について

(1) 取引の経緯等(必ずお書き下さい)

①取引期間	平成 <u>·令和</u> 年 月 日~平成 <u>·令和</u> 年 月	日
②担当外務員の氏名 (会員等商号等・営業 所・役職)	(フリカ`ナ)	
③商品デリバティブ	・国内商品市場取引(取引所名:)(商品名)
取引の種類及び	・外国商品市場取引(取引所名:)(商品名)
と 投下資金の状況 とします といっぱい こうしょ おいま かいかい おいま かいかい おいま おいま おいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま か	・店頭商品デリバティブ取引〔CFD・スワップ・その他〕(商品名)
	入金額 円	
	出金額	
	損 益 円	
④本会の紛争仲介	1. 契約締結前に交付を受けた書類を見て	
制度を知った経緯	2. 別機関より紹介をうけて(紹介者名:)
	3. その他 ()	

(2) 本件取引以前の取引の経験等(「有」の場合は、必要事項を具体的にお書きください)

①商品デリバティブ 取引の経験	1. 有〔国内商品市場取引 (取引所名:	・外国	商品市均		・店頭商品 商品名:	片デリバ	ティブ	`取引〕)
	(会員等名	会員等名 : 年 月 日~			日~	年	月	日)
	入金額				円			
	出金額	出金額				円		
	損益					円		
	2. 無							
②株式等の経験	1. 有(種類	:	年	月	日~	年	月	日)
	2. 無							

7		証拠	(添付)	書類-	一覧
•	•	HTT-1/C	(1411) 1 1	$\square \wedge \square$	70

(注) ご提出頂く際には、必ずそのコピーをお送り頂き、原本はお手元にて保管してください。

同 意 書

日本商品先物取引協会 御中

下記の紛争について、申出人である会員等が貴協会に紛争仲介を申し出ることに同意します。 なお、紛争仲介をお願いするについては、紛争処理規程等関係規則に従い、信義を重んじ、 誠実に紛争の解決に努力いたします。

1.		(フリガナ) 氏 名					<u></u> 印	
	(2)	住 所						
	(3)	連絡先	Tel ()	-		
2.	同意し	た日	<u>令和</u>	年	月	日		
3.	申出人	、である会	会員等の商	号又は	名称			
4.	紛争の)内容						
								以上

同意の撤回届出書

日本商品先物取引協会 御中

下記の紛争について、申出人である会員等が貴協会に紛争仲介を申し出ることに同意しておりましたが、今般その同意を撤回することとしましたので、この旨届け出ます。

1	(フリカ゛ナ)				rin.		
1.	(1) 戊 名						
	(2) 住 所						
	(3) 連絡先	Tel ()	_			
2.	同意を撤回し	た日 <u>令和</u>	年	月	日		
3.	申出人である	会員等の商号又に	は名称				
4.	同意を撤回す	る理由(特段の理	里由がある	場合に記載	載してくださ	(۱ <i>ا</i>	Ī
							DJ F

答弁書

口木帝思	先物取引協会	御中
口小门口	フロイクノスメフィーカカフェ	110111111111111111111111111111111111111

本商品先物取引協会 御中	
相手方の 氏名又は商号等 	
当方を相手方として紛争仲介の申出が行われた事案について、下記のとおり答弁いた	します。
記	
1. (1) 申出人の氏名又は商号等	
(2) 住 所	
(3) 申出受付番号 NO. 00-000-000	
2. 申出の趣旨に対する答弁	
3. 紛争の経過及び事情等に対する答弁(別紙〔A4サイズ〕に記載のうえ提出)	
4. 証拠書類(添付書類)	
	 以 上

取下書

日本商品先物取引協会 御中	
申出人の 氏名又は商号等	
〔代表者名〕	
貴協会に紛争仲介を申し出ておりました下記事案について、下記の理由によ ます。	こり取下げいたし
記	
1. 申出年月日 平成 <u>・令和</u> 年 月 日	
2. 申出受付番号 NO00-000-000	
3. 申出人の氏名又は商号等	_
4. 相手方の氏名又は商号等	_
5. 取下げの理由	
□ 裁判所へ訴訟を提起することとしたため。	
□ 裁判所へ民事調停を申し立てることとしたため。	
□ 弁護士会へ仲裁を申し立てることとしたため。	
□ 商品取引所へあっせんを申し立てることとしたため。	
□ その他の紛争解決機関へ紛争の解決を申し立てることとしたため。	
□ その他の理由	
()

以 上

取下同意書

日本商品先物取引協会 御中

相手方である 顧客の氏名又は商号等
住所又は所在地

貴協会に紛争仲介の申出があった下記事案について、申出人である会員等の申出の取下げに 同意します。

記

- 1. 申出年月日 平成<u>·令和</u> 年 月 日
- 2. 申出受付番号 NO. <u>00-000-000</u>
- 3. 申出人である会員等の商号等 _____

以上

閲覧・謄写申請書

日本商品先物取引協会 御中

申請人の 氏名又は商号等 〔代表者名〕	f印
紛争仲介の資料として貴協会に提出した資料について、閲覧又は謄写申請いたし	ます。
記	
1. 紛争仲介申出年月日 平成 <u>·令和</u> 年 月 日	
2. 紛争仲介受付番号 <u>NO. 00-000-000</u>	
3. 相手方の氏名又は商号等	
4. 閲覧又は謄写の別 ※ 該当するものを○で囲んで下さい。□ 閲 覧 ・	·]
 5.申請をする資料 □ 口座設定申込書 □ 約諾書 □ 証拠金預り証 □ 売買報告書及び売買計算書 □ 残高照合通知書 □ その他)

以 上